

みえ現場 de 県議会「ダイバーシティ社会の推進」

参加者（各分野でダイバーシティ社会の推進に関わっている方）

1 特定非営利活動法人 いのち繋ぐプロジェクト

理事 伊藤 雅史 氏

■ 団体の主な活動内容

NPO 法人いのち繋ぐプロジェクトでは、外見からは伝わりづらい病気や障害を抱えた方が援助を必要とする意思を伝えるためのヘルプマークを啓発する活動を行っています。

具体的な活動は行政への導入依頼（三重県は2018年2月、名古屋市は2017年10月、愛知県は2018年7月）、地域のイベントや祭りへの啓発ブース出店、企業・行政・団体・学校等での講演活動を継続的に行っています。法人代表の小崎氏は現在三重県のヘルプマークアンバサダーとしても活動中です。

2 特定非営利活動法人 愛伝舎

理事長 坂本 久海子 氏

■ 団体の主な活動内容

1993-98年にブラジル滞在の経験をもとに、2005年NPO法人 愛伝舎を立ち上げました。

人口減少により、日本の社会はより多くの外国人を受け入れるようになりましたが、生活者として外国人を受け入れる仕組み、体制が整っていないことから、外国人との共生社会づくりを目指して、日本語教室、生活セミナー、介護人材育成研修、そして2013年から外国人学生を支援する「夢の懸け橋奨学金」事業などを行っています。

また、外国人との共生社会づくりに向けてのネットワークづくりの発信を積極的に取り組んでいます。

3 一般社団法人 ELLY

代表理事 山口 颯一 氏

■ 団体の主な活動内容

地元三重県を中心に「誰もが過ごしやすいまちづくり」を目指して、ダイバーシティの観点からLGBTに関しての講演会や研修会を年間200回ほど行っています。教育現場、企業、行政、病院向けと様々な分野で活動。

また、相談業務や居場所作りも行っているほか、海外留学を通して繋がったダイバーシティ先進国である国のLGBT団体とも連絡をとり活動に活かしています。最近ではSDGsの考えも取り入れ、活動の質を深めています。